NAP ENTERPRISE

inCore®

耳の健康に高音質イヤホン【インコア】

取扱説明書

小音量で難聴予防！
耳トレで聴覚改善！
iPhoneで快適通話！

JIS耳栓1種適合品

この度はお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本製品は世界初の技術を搭載したまったく新しい商品です。
正しく快適にお使いいただくために必ずご使用前に本書をお読みください。
お読みになった後は大切に保管してください。

記載の会社名、商品名ロゴは、各社の商標または登録商標です。記載の仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。この取扱説明書の内容は2012年5月現在のものです。

保証書（日本国内専用）

必ず記入の有無をご確認ください
記入のない場合は無効となります

製品名	インコア（ウォークマン・スマートフォン・ポータブルオーディオ用）
製品番号	EH-00-0/B10/B11/B10/B11　シリアルNo.
保証期間	■お買い上げ日 年　月　日から1年
お客様名	ふりがな
ご住所	〒
ご連絡先	■TEL　■FAX ■E-mail ■上記の連絡先
ご購入販売店名	〒　■TEL　（　）

※裏面記載の「保証規定」をよくお読みください
※本書は大切に保管してください

SAMPLE SAMPLE SAMPLE SAMPLE SAMPLE

ナップエンタープライズ株式会社
〒812-0044　福岡市博多区千代4丁目29番46号
TEL：092-643-5688（代）E-mail：support@nap-e.co.jp

目　次

※ はとくに難聴の方へオススメの使用方法

ご使用の前に
・付属品と別売品
・安全にご使用いただくために
・各部名称と機能

密閉準備をする
1 密閉用イヤーパッドの取付け
2 イヤーパッド密閉サイズの選定
3 密閉可能な正しい向きで装着
・密閉の装着例（一例）
4 密閉状態の確認

通話する
5 イヤホンマイク機能で通話（☎）
6 イヤホン機能で通話（♫）
7 スイッチで発着信
Point 8 iPhoneで通話
・便利な使いかた（通話時）

音楽を聴く
9 イヤホン機能で音楽鑑賞（♫）

耳トレをする
10 イヤホン機能で耳トレ（♫）

色んなシーンで使う

音量調節をする
11 音量を調節

その他
12 お手入れについて
13 故障かな？と思うまえに…
14 よくあるご質問
・定格（日本国内専用）
・保証規定

付属品と別売品

付属品　以下の内容をご確認ください

- インコア ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1台
- イヤーパッド（S・M・Lサイズ）・・・・・・・・・各2個
- インコア用ソフトケース ・・・・・・・・・・・・ 1個
- ステレオイヤホン用インコア ・・・・・・・・・ 1個
  （Φ2.5モノラルミニプラグ）
- 変換アダプター ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
  （平型→Φ3.5 4極ミニプラグ）

別売品

- イヤーパッド ・・・・・ 1セット［1サイズ・4個組］
  （S・M・Lサイズからお選びいただけます）

安全にご使用いただくために

必ず下記の記載事項をお読みになってからご使用ください

⚠危険	この表示は「人が死亡又は重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は「人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

⚠危険

禁止

高温になる場所（火・ストーブのそば・炎天下の車中）で使用・放置をしないでください。発熱・破裂・発火・変形・故障の原因となります。

水にぬれた場合でも、電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障の原因となります。

端子部分をぬらさないでください。発熱・火災・感電の原因となります。

接続端子に導伝性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり内部に入れたりなどしてショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

コードを首などに絡めないでください。

本製品と接する皮膚に異常を感じたら、即座にご使用をお止めください。万一、肌や耳に異常を感じたときはすみやかに医師の診断を受けてください。

⚠ 警告

厳守 長時間の大音量でのご使用は聴覚や内耳を損傷させる恐れがあります。適度な時間と音量でご使用ください。

自動車内など直射日光のあたる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。発火・火災の原因となります。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください)

禁止 水など、液状のものを直接かけないでください。耳が湿っている状態で使用する等、水分や湿気が本製品の先端から内部へと浸入しないようにしてください。また洗顔や入浴のとき、ヘアースプレーを使うとき等は使用しないでください。音質の劣化や故障の原因となります。

分解・改造をしないでください。故障・発火・発熱・感電・障害などの原因になります。万一、改造などにより不具合が生じてもナップグループでは一切の責任を負いかねます。

耳鼻科での定期的な受診をお勧めいたします。疾病などの理由により耳あかがたまっているときは製品のご使用をお止めになり、耳鼻科で検診を受けてください。

⚠ 注意

本製品を脱着の際に、無理にコードを持ち、引き抜く等はしないでください。断線の原因となり、保証の対象外となります。

小さなお子様の手の触れない所に保管してください。誤飲やけがの恐れがあります。万一、誤飲した場合は吐き出すための救急処置を行い、すぐに医師の診断を受けてください。

強い衝撃をあたえたり投げつけたりしないでください。故障の原因となります。

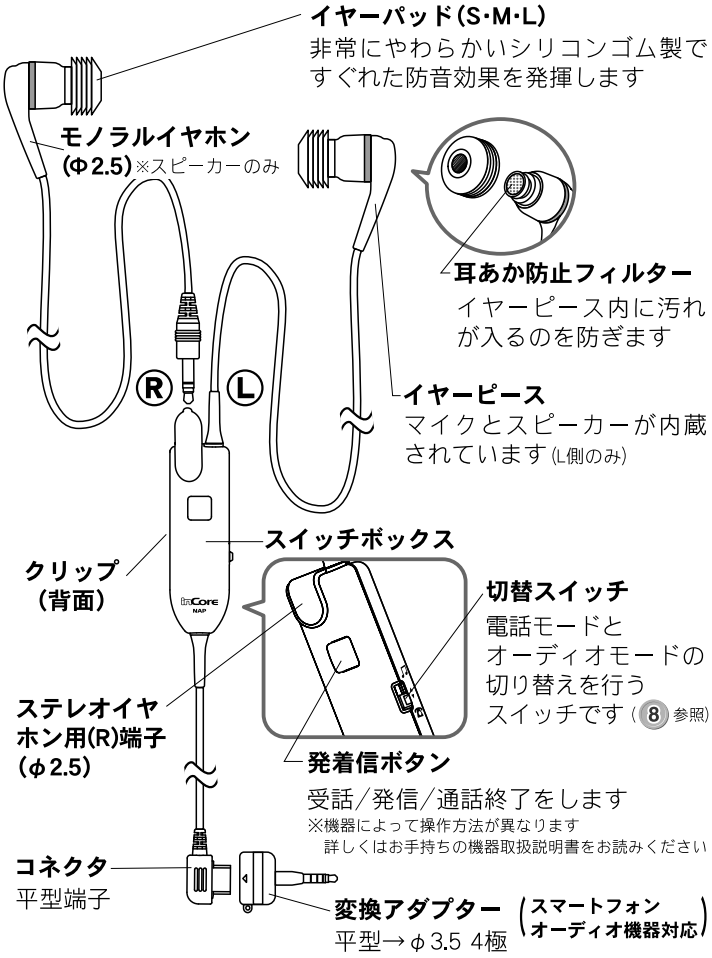
禁止 シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品を本製品に使用しないでください。変質・変形する恐れがあります。

ズボン・スカートなどの後ろポケットに入れたまま座席や椅子などに座らないでください。破損・故障の原因となります。

荷物の詰まったカバンなどに本製品を入れるときは重いものの下にならないようご注意ください。

中耳炎や耳の既往症がある方、また外耳道内に毛がある方は、音が小さく聴こえる場合や防音率が低下する場合があります。

各部名称と機能



切替スイッチ注意事項

※ 基本操作です。機器により適応しないものがあります。

通話(耳の中の音を拾う) ➔ ☎ **電話モード**

電話モード(☎)時は**内蔵マイクがON**になります。通話時にミュートにしたい場合はオーディオモード(♫)にします。

音楽(または機器本体のマイクで通話) ➔ ♫**オーディオモード**

オーディオモード(♫)時は**内蔵マイクがOFF**になり、電話モード(☎)時よりも音量が大きくなります。

密閉準備をする

最重要

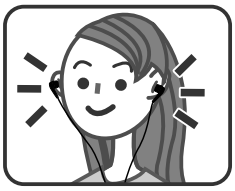
必ず耳を密閉させて装着してください

インコアは「耳を密閉」することで様々な効果を発揮します

「音が小さい」「音質が悪い」「聴き分けができない」「聴こえない」「耳トレ効果がない」等、**密閉不良により非常に多くのトラブルが生じます。**

人の耳は千差万別で、左右でも異なります。
インコアを最も効果的にご使用いただくため必ず耳の形・向きに合わせ、**密閉した状態**でご使用ください。

※耳が最も密閉される状態を見つけるため ② ③ ④ の項目を必ずご確認ください。

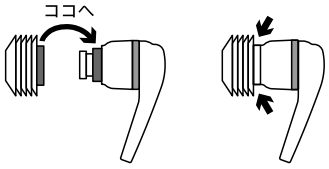


- イヤーパッド密閉サイズの選定 … ② へ
- 密閉可能な正しい向きで装着 … ③ へ
- 密閉状態の確認 …… ④ へ

1 密閉用イヤーパッドの取付け

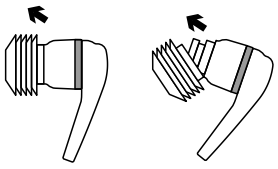
⚠ 必ずイヤーピース部を持って作業してください。
コードを引っ張ると故障・断線の原因となります。

取付けるとき



イヤーピース先端部を、カチッとした感覚がするまでイヤーパッド内部に押し入れます。

はずすとき



イヤーパッド後方部をななめにゆっくりと持ち上げます。

重要 皮脂の付着によりイヤーパッドがはずれやすくなる場合がありますのでお手入れを定期的に行ってください。
(本書 ⑫ 参照)

※イヤーパッドの紛失にご注意ください

2 イヤーパッド密閉サイズの選定

イヤーパッド 大･中･小 の3サイズから耳に合うものを選びます。

インコアは耳穴の入口付近で密閉します。

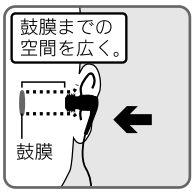
耳穴の入口付近で密閉できるサイズをお選びいただくため、以下の順で最も密閉を感じるサイズをお選びください。

①L(大)➔②M(中)➔③S(小)

✕ **小サイズ**を耳穴の奥まで挿入

※耳穴にすき間ができ、密閉されません。

○ **大サイズ**で耳穴の入口をふさぐ



※5層のひだで耳穴を密閉します。

⚠注意

耳穴の大きさは性別・体格に関わらず、また左右でも異なります。
小柄な女性でもLサイズ、大柄な男性でもMサイズの場合があります。
必ず大きなサイズのイヤーパッドから順にお試しください。

3 密閉可能な正しい向きで装着

耳の大きさ・形状と同様に、耳穴の向きも人によって異なります。左右それぞれの**耳穴の向きに沿って装着**し、密閉度を上げるように調節してください。

放音口（上図参照）**が耳の壁でふさがれている場合、聴こえ具合が著しく低下します。**

※イメージ図

耳穴の向きに関係なくまっすぐ奥に差し込みすぎて耳の壁に押しつけている状態

※イメージ図

鼓膜方向に軽く押して（耳穴の手前側で）装着している状態

※耳穴の向きがわかりにくい場合は、装着した状態で、様々な方向にインコアを動かし一番大きく音が聴こえるポイントをお探しください。

⚠注意

コードを引っ張ると断線の原因となります。耳に脱着の際は必ずイヤーピース部をお持ちください。

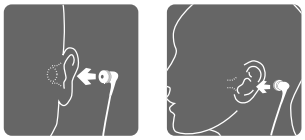
イヤーパッドと耳穴の間に**髪の毛や耳毛が1本でもはさまっていると正確に密閉することができません。**装着時は十分ご注意ください。

密閉の装着例（一例）

耳穴が反対側の耳へまっすぐ向いている場合

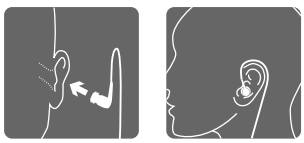
反対側の耳へ向かってまっすぐ装着します

耳穴が前方（顔方向）へ向いている場合



耳のやや後ろから前方へ差し込むように装着します

耳穴が上（頭方向）へ向いている場合



コードを耳に引っ掛けるように下から上へ向けて装着します

その他

耳穴の向きは上記の例以外にも、「後方」「下向き」等、個人差があります。左右の耳でも異なりますので、ご自身の耳の向きに合わせて装着してください。

また、いずれの方法でも耳に合わない場合は、耳を引っ張り、耳穴を広げた後に装着する等の手順が必要になることがあります。

指で耳を引っ張り挿入

4 密閉状態の確認

イヤーパッドの大きさ・装着の向きが決まったら、最後に密閉具合をチェックして正しい装着状態を確認してください。

密閉状態を自分で確認する。

インコアを装着して、**指で耳をふさいだ密閉感と同じような防音状態**であれば、ほぼ正しく密閉されている状態です。

※テレビ等で音を出し、その音が聴こえづらくなる状態を確認するとよく分かります。
※密閉時、静かな場所であれば心臓の鼓動音が「ドクドク」と聴こえます。（個人差あり）

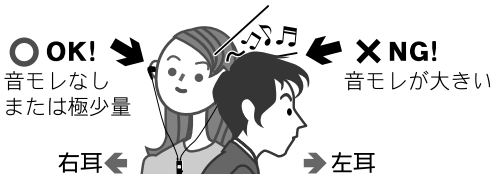
指で耳栓をする。

インコアを装着し防音状態を確かめる。

密閉状態を周りの人に確認してもらう。

インコアを装着して、**少しの間**大きめの音楽を再生します。音楽再生中に、相手に話しかけてもらいます。相手の声が聴こえにくい場合は正しく密閉ができています。
声がハッキリ聴こえる場合は②③をもう一度くり返してください。

大きめ音量で音楽を再生中、周りの人に耳の側で左右の音モレを確認してもらうと、より確実に密閉具合が分かります。



⚠注意

正しく密閉することにより、周囲の騒音が約30dB減衰します。
どんなに密閉しても耳の中が無音になるわけではありません。

まれに完全密閉にならない場合があります。そのような場合は了解度が低下するため、音の聴き分けが困難となる可能性があります。

イヤーピース・スイッチ部・コネクタ間のコード接続部分は非常に繊細です。折り曲げ・引っ張り状態でのご使用等、手荒な取扱いによる故障・断線は保証対象外となります。ご了承ください。

コードを無理に引っ張ると物にからみやすくなり、イヤーパッドを紛失するおそれがあります。本製品を取り出す際は、必ずイヤーピース部をお持ちください。

肌に異常を感じた場合にはただちにご使用をお止めになり、医師の診断を受けてください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

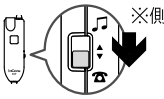
この項目までが、インコアご使用時の最重要ポイントです。ケータイやスマートフォンでの通話・オーディオ機器等での音楽鑑賞・耳トレなど**インコアでできるすべての機能に共通しています**ので、必ずお読みいただき耳の密閉をお確かめください。

通 話 す る

5 イヤホンマイク機能で通話(☎)

⚠ イヤホンマイク機能【電話モード(☎)】での通話は、適合機種のみとなります。(※適合機種がご不明な場合は弊社までお問合せください)

1. 切替スイッチを電話モードにスライドさせます。



2. 機器にインコアを接続します。
※機器により接続先の形状から、別途アダプター(各キャリア販売)が必要なものがあります。お手持ち機器のイヤホン端子口をご確認ください。

3. 発信をすると、耳からの音を拾い通話します。

⚠注意

スマートフォンの場合、まれにイヤホンマイクとして認識されない場合があります。その際は**インコアを一度機器から外して再接続するか、本体機器の電源を入れなおしてください。**

6 イヤホン機能で通話(♫)

インコアで相手の声を**【聴く】**機器本体のマイクを使って相手に**【伝える】**

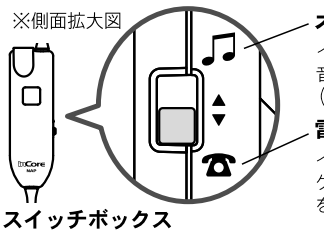
必ず**【イヤホン設定】(マイクの出力先を選べる)が可能な機器**で行ってください。

1. 機器本体で【イヤホン設定】を**『マイクなし』**に設定する。
※機器により、表示方法が異なります。**イヤホン接続時に機器本体のマイクが動作するもの**をお選びください。

2. 機器にインコアを接続します。
※機器により接続先の形状から、別途アダプター(各キャリア販売)が必要なものがあります。お手持ち機器のイヤホン端子口をご確認ください。

3. 発信をして、通話を開始します。

7 スイッチで発着信



オーディオモード
インコア**内蔵マイクがOFF**になります。
音楽鑑賞用のイヤホンとして、お使いいただけます。
(イヤホン機能)

電話モード
インコア**内蔵マイクがON**になります。
ケータイ・スマートフォンの通話時に耳の中の音を拾って通話します。(イヤホンマイク機能)

⚠ 機器によりスイッチ操作できないものがあります。また、操作可能の機器でも方法が異なる場合があります。詳しくはお手持ちの機器取扱説明書内イヤホンマイクの項目をお読みください。

操作方法(一例)

◆電話を受ける： 着信時に発着信ボタンを押す(または長押し)と通話可能になります。

◆電話を切る： 通話中に発着信ボタンを押す(または長押し)と通話を終了できます。

◆電話をかける： 機器によっては、発着信スイッチを使って電話をかけることができます。詳しくはお手持ちの機器取扱説明書をお読みください。

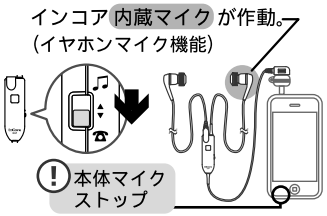
上記機能による不慮の自動発信に対しての通話料金の補償等について
弊社では一切の責任を負いかねます。お客様ご自身の責任のもとでご利用ください。

8 iPhone(3G以降)で通話

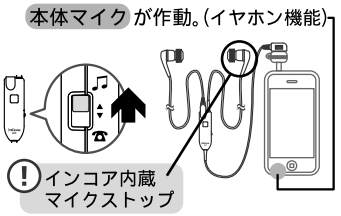
1. インコア**(ドコモ・SBM用)**を**3G以降**のiPhoneに接続します。

2. インコアの切替スイッチでマイク出力先を決定します。

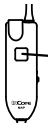
■ 電話モード(☎)の時



■ オーディオモード(♫)の時



3. スイッチボックスでの発着信操作は**電話モード(☎)**の時のみ可能です。※ オーディオモード(♫)時は動作しません。



切替スイッチが電話モード(☎)であることを確認して発着信ボタンを押します。

◆電話を受ける：『ポン』と**短く押す**。
※2～3秒**長押しをすると着信拒否**になります。

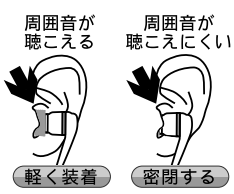
◆電話を切る： 2～3秒間**長押しをする**。

⚠ 発着信はiPhone本体での操作も可能です。
通話中**【ミュート】**(マイクOFF)にする場合は、**本体で操作**します。

便利な使いかた(通話時)

周りの音が聴こえないと困る場合

周囲の音が聞こえないと危険な場所や特に騒音がない静かな場所では、イヤーパッドを軽く耳に装着させ使うこともできます。この使い方により、周囲の音が聞こえやすくなります。
※密閉不良の状態となるため、十分な遮音効果を得ることはできません。



高騒音下(100dB以上)で使用する場合

本製品の両耳装着時は100dBの騒音下でも通話可能ですが、下図のようにご使用いただくと、より聴こえやすくなります。

■ 騒音レベル(例) ■ ●100dB：鉄道高架下

音 楽 を 聴 く

9 イヤホン機能で音楽鑑賞(♫)

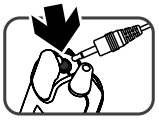
イヤホン機能【オーディオモード(♫)】での音楽鑑賞は、イヤホンとして様々な機器にご使用いただけます。(φ3.5イヤホン端子口搭載機器)

1. 切替スイッチをオーディオモードにスライドさせます。

※電話モード(☎)の状態でご使用になると、音が小さく聞こえます。

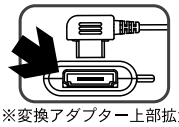
2. ・片耳で使用する場合 ➔ **4.**へ
・両耳で使用する場合 ➔ **3.**へ

3. スイッチボックス上部のふたを開け内部端子口に付属のモノラルイヤホン(φ2.5)を接続します。



4. コネクタを付属の変換アダプター平型端子口に接続します。

※変換アダプターの平型端子口の向きを確かめ、コネクタを確実に接続してください。



※変換アダプター上部拡大

5. お手持ちのケータイ・スマートフォン・オーディオ機器・TV等に接続します。

⚠ 接続先の機器が**モノラルタイプの場合、再生音の出力はL(左)側のみ**となります。ご注意ください。

音楽再生中に着信があったら…

⑥ の通話方法の場合は、そのまま機器本体のボタンで電話を受け通話を開始してください。

⑤ の通話方法の場合は、切替スイッチを電話モード（☎）にスライドさせた後、機器本体のボタンで電話を受けてください。

⚠ スマートフォンでイヤホンマイクとして認識されない場合は**インコアを一度機器から外して再接続してください。**

⚠注意

音量は接続先機器の本体で調整してください。内耳損傷等、危険防止のため初期設定は小音量で行い、徐々に音量を上げて調節してください。

本製品はΦ3.5イヤホン端子口搭載のオーディオ機器等にて使用可能ですが、一部使用できない機種もあります。詳しくはお手持ちの機器取扱説明書をお読みください。

車やオートバイ、自転車等の運転中は絶対に使用しないでください。安全運転を損ない、事故の原因となります。

歩行中の使用はお止めください。周囲の音が聞こえないために生じる、踏切や横断歩道での事故の原因となることがあります。

耳トレをする

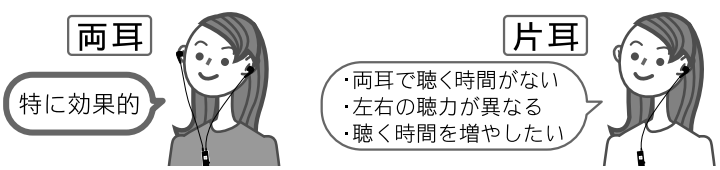
10 イヤホン機能で耳トレ(♫)

⑨ の手順でセッティングを行い、音楽等を**毎日連続2～8時間聴き続ける**ことが、耳トレになります。

耳のトレーニングポイント

- 大きいサイズのイヤーパッドで耳穴の外側を密閉する。
- 1日連続**2時間**～8時間行う。(1時間＋1時間で合計2時間等はNG)
- 片耳使用も可。(1日8時間以内で、できるだけ長く聴く)
- 音量が大きく感じ始めたら、**聴こえる範囲で下げていく。**
- 就寝時はイヤホンを外し、耳をしっかり休める。

耳トレに適した音は以下の通りです。(※弊社調べによる)
① 耳トレ音源(弊社推奨) ＞ ② 音楽鑑賞 ＞ ③ TV鑑賞



● 実際の改善データはインコアホームページをご覧ください ●
http://www.incore.jp/

⚠注意

本製品は医療機器ではありません。

難聴の種類や原因別、耳トレの頻度により聴力改善には個人差があります。

本製品は耳トレによる聴力改善を促すものであり、改善を確実にお約束するものではありません。

日常の聴こえの補助に補聴器や集音機を併用している場合、耳トレによる聴力改善効果はありません。

耳に炎症がある場合は、必ず完治後に耳トレを行ってください。

ご使用中に耳に痛みを感じた場合は、すみやかに本製品を耳からはずし、痛みが解消した後にご使用を再開ください。

本製品をお持ちの方に限り、耳トレ音源CDを無償提供しています。詳しくは弊社までお問合せください。

色んなシーンで使う

インコアは他にもこんなシーンで威力を発揮します。

- 語学・リスニング学習に
- 楽器演奏時の聴力保護に
- 長時間のイヤホン使用時に
- 小さい声で電話をする時に
- 高騒音下での作業現場に
- 飛行機・新幹線の移動時に
- 耳栓代わりとして
- 船やボートでの騒音対策に

音量調節をする

11 音量を調節する

あなたの「耳タイプ」は？

イヤホンが「聴覚に障害」を及ぼすとされるのは大音量で聴くためです。一方、インコアは耳の密閉によって**小音量でもクリアに聴こえるよう設計されています。**また、「人の可聴域」ほぼ全帯域を再生しますので、なめらかでフラットな音質です。

この設計上、下記の「耳タイプ」の方は、使い始めに「もの足りない」と感じる可能性があります。

- **1kHz周辺を強調した補聴器類をご使用の方**(通称：補聴器耳)
- **高音と低音を著しく強調した音楽を聴く方**(通称：ドンシャリ耳)
- **特定の周波数帯域が極端に下がっている難聴の方**

時間の経過とともに聴覚が本来の聴こえ方を取り戻してきます。最初はもの足りなさを感じても、インコアでの**耳トレの継続を強くオススメします。**

「密閉」した耳の中に「フラットな音」を「適度な音量・時間」で入れ続けていくと、聴覚が「活性化」されていきます。※個人差があります。

インコアの音に違和感を感じなくなったときに
以前の補聴器類やイヤホンと音を聴き比べてみてください。

⚠

初期に設定した音量で長期間ご使用になると、聴覚感度が上がり同じ音量でも音が大きく感じることがあります。その際は聴覚が「改善」されていますので、**音量を下げてご使用ください。**

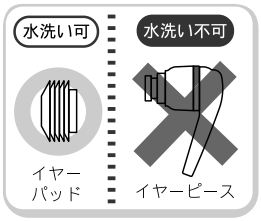
機器により非常に大きなレベルまで音量を上げることができます。**危険防止のため、耳に装着する前の音量設定では必ず小音量にしてください。**本製品を耳に装着後、音量調節を行ってください。

同程度の音量であっても、他社製イヤホンに比べ音量値がまれに大きくなることがありますが、これは製品仕様が異なるためです。

その他

12 お手入れをする

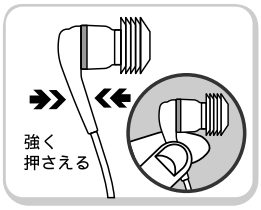
●イヤーパッド



汚れを感じたら、イヤーピースからはずして水洗いをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤や超音波洗浄機の使用も可能です。

※**イヤーピース本体は絶対に水洗いできません。**
内部に水が入ると、破損の原因となります。

●コード　●イヤーピース

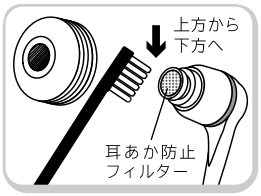


水で少し湿らせ、かたくしぼった柔らかい布で定期的にかるく拭いてください。

※コード接続部は非常にデリケートです。
お手入れ時は、断線防止のため必ず右図の矢印部分を強く押さえてお持ちください。

●耳あか防止フィルター

※(L)側内部にある黄色の半円状のものは、設計上のものであり汚れではありません。



乾いた柔らかい布で拭く、または毛の柔らかい小さなブラシでやさしく汚れを落としてください。

お手入れの目安
イヤーパッドを外し、フィルターを通して内部の穴が見えないとき

※ 強い力での無理なお手入れは破損の原因となります。

13 故障かな？と思うまえに・・・

以下の事項を一度ご確認ください

通話時に相手の声が聴こえない・聴こえにくい

・コネクタが機器本体にしっかりと接続されていますか
・インコアを使用していない通話相手が高騒音下で通信していませんか
※機器をそのまま耳にあてて通信している場合は機器の様々なキャンセル機能が働きます。
・機器が良好な通信状態（電波が良好）になっていますか
※本製品による通信は、接続先機器の通信状態に依存します。
・イヤホンマイク機能の場合は適合機種で通信していますか

通話時に自分の声が相手に伝わらない

・お手持ちの機器に適したイヤホン設定になっていますか
本書 ⑤⑥ をご参照ください
※イヤホン設定は機器により表記が異なります。
詳しくはお手持ちの機器取扱説明書をお読みください。

周りの騒音がひどく入ってくる

・イヤーパッドのサイズは適切ですか
・イヤーパッドが耳穴の向きに沿って入っていますか
・耳の中に耳栓をした感じの密閉感はありますか
・髪の毛や耳の毛がイヤーパッドと耳穴の間にはさまっていませんか

音が片側しか聴こえない

・各コネクタがしっかりと接続されていますか
・インコアの接続先がモノラル機器の場合は音が片側しか聴こえません

その他

本製品に関してのご意見、ご質問等は下記へお問合せください。

ナップエンタープライズ株式会社
お客様ご相談係
よくなれ！みみ
TEL：0120-4970-33 ※ケータイ・PHSからは 092-643-5688
FAX：092-643-5675　E-mail: support@nap-e.co.jp
営業日：平日（月曜日～金曜日）午前9時～午後5時 ※祝日は除く
※時間帯によっては回線が込み合うことがあります。ご了承ください。

● 商品についての詳細はインコアホームページをご覧ください ●
http://www.incore.jp/

14 よくあるご質問

Q. 周りの音がまったく聴こえなくなるのですか
A. インコアの防音効果とは、周囲の騒音を約30dBカットした音が耳の中に入ってくる設計ですので、耳の中が完全に無音になることはありません。（⑧便利な使いかた参照）

Q. 音質が非常に悪い
A. 密閉不良により生じます。本書 ②③④ の項目をお読みになり、耳の密閉を再度お確かめください。

Q. イヤホンマイク機能での通話時、相手に声が変と言われる
A. イヤホンマイク機能は耳の中の音を拾います。これは、口から発する声の音とは異なり、若干こもった音になります。ご了承ください。

Q. 相手にエコーやハウリングが起こるのですが
A. インコアが密閉不良の可能性があります。本書 ②③④ の項目をお読みになり、耳の密閉を再度お確かめください。これらはイヤホンマイク機能適合機種で行うことを前提としますが、エコーの場合はインコア接続側機器のスピーカー音量（受話音量）を下げると、緩和する場合があります。（音量が小さい場合は両耳装着にする）

Q. 音楽を聴く時、L側の音量がとても小さいのですが
A. 切替スイッチが電話モード（☎）になっていませんか。音楽鑑賞時はオーディオモード（♫）にしてお楽しみください。

Q. イヤーパッドがすぐに耳から外れるのですが
A. 耳の密閉ができていない可能性があります。本書 ②③④ の項目をお読みになり、耳の密閉を再度お確かめください。また、皮脂の付着により外れやすくなる場合があります。（⑫参照）

定　格（日本国内専用）

スピーカー：BAレシーバ
マイク：エレクトレットコンデンサーマイク
コード：約110cm
コネクタ：平型コネクタ
対応キャリア：au・DoCoMo・SoftBank ※イヤホンマイク機能の対応機種は限定されます
機能：発着信スイッチ

保 証 規 定

1. 保証期間はお買い上げの日より１年です。
2. 正常な使用状態（取扱説明書の注意に従った使用状態）で保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または弊社が無料で修理させていただきます。
3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになられる場合には、お買い上げの販売店または弊社に一度ご相談の上、表面記載の保証書を商品と一緒にお持ちになるか、または郵送してください。
※郵送される際には製品が壊れないよう梱包していただき、紛失等を防ぐため簡易書留にてお送りください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
① 保証書のご提示がない場合、お買い上げの年月日・お客様名・お買い上げ販売店名の記入がない場合、及び保証書の字句を書き換えられた場合
② 本取扱説明書の注意事項に反するお取扱いによって生じた故障・損傷・断線
③ 無理な力が加わったことによって生じた故障・損傷・断線
④ 接続しているほかの機器に起因して生じた故障及び障害、または不当な修理や改造による故障及び損傷
⑤ お買い上げ後の郵送、振動、落下、衝撃等のお取扱いが不適当なために生じた故障及び損傷
⑥ 火災、地震、風水害、落雷等の天変地異、公害、異常電圧や指定外の電源使用等による故障及び損傷
⑦ 消耗品（機械的な可動機構を持ち、磨耗していく部品を含む）の交換
⑧ 外装部品、ネジ等通常の使用では破損及び修理が発生しないと考えられる部品の不具合等
⑨ ご使用中に生じたキズ、汚れ、磨耗などによる外観上の損傷
⑩ ジュース、コーヒー等液体の水濡れによる故障及び損傷
5. 本製品の故障、損傷、使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
6. 本製品を指定以外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 保証期間内は、お客様に迅速なサービスをお届けするために、修理のほか必要に応じて同一機種または同等品と交換させていただくことがあります。
8. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
9. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
10. 保証期間経過後の修理などについてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

※表面記載の保証書は、それに明示した期間、条件のもとで無償修理をお約束するものです。したがって、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。